

平成16年4月23日  
中国電力株式会社

## 本社構内ビルにおける「ゼロエミッション」の達成について

当社は、「中国電力環境行動計画」の環境行動指針に掲げる「循環型社会形成への対応」の一環として、平成15年7月より本社構内ビル（広島市中区小町4-33）から発生する廃棄物（一般廃棄物と産業廃棄物）の「ゼロエミッション注」活動を実施してまいりました。

このたび、再資源化が困難な一部の廃棄物（陶磁器類、乾電池）などを除いた廃棄物の再資源化が可能な状況になり、「ゼロエミッション」を達成しましたのでお知らせします。

今後、廃棄物発生自体の抑制に重点を置いた活動を推進するとともに、今回の成果を踏まえたゼロエミッション活動を全事業所へ展開していく予定です。

なお、循環型社会の形成に向けた取り組みとしては、ゼロエミッション活動のほかに、環境への負荷の少ない製品等を購入する「グリーン購入」、石炭灰や建設廃材等の有効利用の拡大など積極的に取り組んでいます。

### 注 ゼロエミッション

ゼロ・エミッション（Zero Emission）」とは、「ある産業から出る全ての廃棄物を他の分野の原料として活用し、あらゆる廃棄物をゼロにすることを目指すことで新しい資源循環型社会の形成を目指す考え方」として国連大学で提唱されました。

当社は、「事業所から発生する一般・産業廃棄物の総排出量に対する埋め立て処分量の割合を1%以下とする」ことを目標に活動しています。

### ◆本社構内ビルにおける「ゼロエミッション」活動の概要

- 本社構内全館から発生する一般・産業廃棄物を16種類に区分し、回収する。
- 本社構内のグループ企業も含めた活動を展開する。
- 全ての古紙（新聞や雑誌からタバコの空き箱・封筒などまでも含む）をリサイクルする。
- 埋め立て処分比率の高い廃プラスチック類を発電燃料としてリサイクルする。
- 業務上発生する書類は全て機密文書とし、トイレトペーパーにリサイクルする。

以上